届けられた手紙にお答えします

山内隆文市長

行政の基礎は市民の声だと考えています。行政と皆さんとで情報を共有・交換することは大切なことです。

まちづくりは行政だけでできるものではありません。お互いに意見・提言を交わしながら、この街の将来を一緒に考え、協力してまちをつくっていきましょう。

市長への手紙

本年度、これまで届けられた市長への手紙は20通23件。まちづくりのアイデアや市役所の仕事に対する疑問などが寄せられました。その中から４つの声とその回答内容を抜粋してお知らせします。

高校近くの国道T字路に信号機を

（20歳代・女性）

声 久慈高校近くの国道のT字路は交通量もあり、高校側からの右折ができなかったり、左折の車で右折の車が見えず飛び出しがあり危険です。学生も通る場所なので信号を付けてほしいです。

答 信号機の設置は、所管の警察署及び県警本部が現地調査を行い、道路環境や交通事故の発生状況などから、必要性、緊急性を総合的に判断して、岩手県公安委員会が決定するものです。

市でも、平成20年から設置を要望していますが、警察側は「設置によってかえって交通渋滞が発生する」との見解を示しており、なかなか聞き入れてもらえない状況ですが、今後も粘り強く要望を継続します。

問 生活環境課 ☎54－8003

集水升からの悪臭に対応を

（60歳代・男性）

声 地域に下水道がありません。近隣からのトイレ以外の生活排水は近所の集水升にたまり悪臭がします。対策をお願いします。

答 市道の道路側溝の清掃につきましては、町内会などからご協力をいただいて実施しているところです。また、分譲地など市道以外の側溝の管理は、所有者と利用者の相互協力により維持管理していただきたいと考えています。

市では生活排水による河川などの水質汚濁を防止するため、し尿と生活雑排水を併せて処理する合併処理浄化槽を設置する人に、予算の範囲内で補助金を交付していますのでご活用ください。

問 生活環境課 ☎54－8003

問 下水道課 ☎52－2152

市民市場周辺に防犯灯の設置を

（40歳代・女性）

声 川崎町の市民市場周辺に防犯灯がないため、夜間はとても物騒です。何カ所か防犯灯を設置してほしいです。

答 市では防犯灯の新設を行っていませんが、新設と町内会所有防犯灯の更新に関する設置経費の補助制度があります。

町内会から市への補助金交付申請をすることで、要望いただいた場所への防犯灯設置が可能と考えられますので、町内で相談してください。

費用負担は以下の通りです。

○市の負担…設置経費の３分の２（ＬＥＤ防犯灯設置の場合は４分の３）

○町内会の負担…設置経費の３分の１（ＬＥＤ防犯灯設置の場合は４分の１）

問 生活環境課 ☎54－8003

運動ができる設備・場所が欲しい

（60歳代・女性）

声 長内地区にも近くにパークゴルフやマレットゴルフなどができる設備・場所が欲しいです。

答 これらの施設を市が整備するのは財政的に困難な状況です。地域で整備する方法として、市のスポーツ・レクリエーション施設整備事業と地域コミュニティ振興事業の活用が考えられます。

補助率などは以下のとおりです。

○スポーツ・レクリエーション施設整備事業…整備費の２分の１を補助（限度額は２００万円）

○地域コミュニティ振興事業…整備費の３分の２を補助（限度額は１００万円）

問 社会体育課 ☎52－2156

問 まちづくり振興課 ☎52－2116

「市長への手紙」で、あなたの考えを市政に届けよう

「市長への手紙」は、久慈市の将来や日ごろ感じていることなど、市政に関することを自由にお書きください。

いただいた手紙は、すべて市長が開封し、必要に応じて市役所の各課で調査・検討します。広くお知らせしたい意見や疑問などは、広報くじなどで紹介させていただく場合があります。

※投函される皆さんへ
- 住所、氏名を「差出人」の欄へ記入のうえ、投函してください。
- 内容を確認するために連絡することがありますが、広報くじ等で紹介する際には、氏名は掲載いたしません。また、いただいた個人情報は目的以外には使用いたしません。

料金受取人払郵便

久慈支店承認

201

差出有効期間
平成25年
3月31日まで
切手を貼らずに
お出しください

差出人
住所
氏名

〒028-8090

久慈市三崎町一番一号

久慈市長

山内隆文

久慈市役所「市長への手紙」係

行